

あしや社協だより

Vol. 170
2023 April

社協とは... 社協(社会福祉協議会)とは社会福祉法第109条に定められている「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」です。全国・都道府県・市町村に設置され、地域住民や社会福祉関係者の参加により、地域の福祉推進の中核としての役割を担い、さまざまな活動を行っている非営利の社会福祉法人の民間組織です。

発行 社会福祉法人 芦屋市社会福祉協議会
〒659-0051 芦屋市呉川町14-9
TEL.0797(32)7530 FAX.0797(32)7529

地域活動紹介

生きがい デイサービス

山手地区



大人気の生きがいデイサービス「歌で楽しむ」は、当日のリクエスト曲を講師の音楽家隈本由紀子先生がピアノ伴奏し、時間の許す限り合唱しています。「昔、岡本にある歌声喫茶に行ったことがあるわ」「東京にはまだあるらしいよ。」という会話も聞こえてきます。



イチオシポイント 懐かしく、なじみのある曲が歌える！

参加者の声

学生時代から歌を歌ってきました。のどの筋トレ、腹筋と思い、スタート当初の10年以上前から毎回参加しています。気兼ねなく、心置きなく声が出せることが魅力です。



大橋さん

打出浜地区

打出浜地区福祉委員会では、3つのプログラムを行っています。



春日集会所 歌おう会



山中さん

参加者の声 「歌は心」いつも楽しみに参加しています。



春日集会所 いきいき体操



山田さん

参加者の声 2018年1月から始まったいきいき体操に休むことなく参加しています。自分の年齢に応じた体操をしてもらえるから無理なくできます。初めての方にもみんなが気軽に話かけ穏やかな雰囲気の中、体操をしています。



打出集会所 歌おう会

*プログラムは月によって変わります



三木さん

参加者の声 皆で歌って、笑っていつも楽しみに参加しています。

イチオシポイント 自分にあったプログラムに参加出来ます

潮見地区



潮見地区福祉委員会では、潮見集会所(潮見町)と南芦屋浜団地集会所(陽光町)の2か所で生きがいデイサービスを開催しています。「サロン・ド・メル」という愛称で親しまれていますが、これはフランス語の“Mer(メール=海)”を取り入れて名付けました。

プログラムは固定せず、月ごとに変わります。2月は初めて写経を行いました。にぎやかな普段の雰囲気とは打って変わって、とても静かな空間で集中して般若心経を書き上げました。

イチオシポイント 体操、音楽、ちぎり絵など多様なプログラムを取り入れています。ハーバリウムやプリザーブドフラワーなど、ちょっとおしゃれな小物づくりも人気です。

参加者の声

ものづくりが好きで、社協だよりに載っている内容を見て来ています。友だちを誘うこともあります。いろいろなことに取り組みむことができありがたいです。



鍛冶本さん

共同募金実績報告



令和4年度の共同募金・歳末たすけあい募金は、寄付者のみなさま、共同募金委員の皆さま、多くの関係機関・団体・法人各位のお力により無事に終了いたしました。

一般募金については、募金の約80%が令和5年度社会福祉協議会の活動費として配分され、芦屋市のさまざまな福祉活動に活用されます。残りの約20%は、県内の福祉施設や団体に配分されます。

歳末たすけあい募金については、令和4年度社会福祉協議会の歳末たすけあい運動として支援を必要とする世帯や市内団体に配分させていただきます。

緊急告知

令和5年トルコ地震兵庫県義援金募集委員会にて、標記義援金を募集しています。芦屋市保健福祉センター 2階、ボランティアセンターのカウンターに募金箱を設置しております。皆さまの協力をお願いいたします。

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金にご協力ありがとうございました

一般募金	¥6,954,831-
歳末たすけあい募金	¥1,066,444-
総額	¥8,021,275-



配分先などの詳しい情報はこちら→
赤い羽根データベース「はねっと」
<https://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/home>



「社協だより」は「声の広報」「点字広報」も作成しています。郵送をご希望の方は、社協(TEL.0797-32-7530)へ



社協だよりは、福祉推進委員、民生児童委員、自治会の協力を得て配布しています。赤い羽根共同募金配分金により発行し、配分金を活用している事業にはマークがついています。

配布にご協力いただけるボランティア募集中!!

令和5年度 事業計画・予算

※令和5年度事業計画の詳細はこちらからご確認ください。

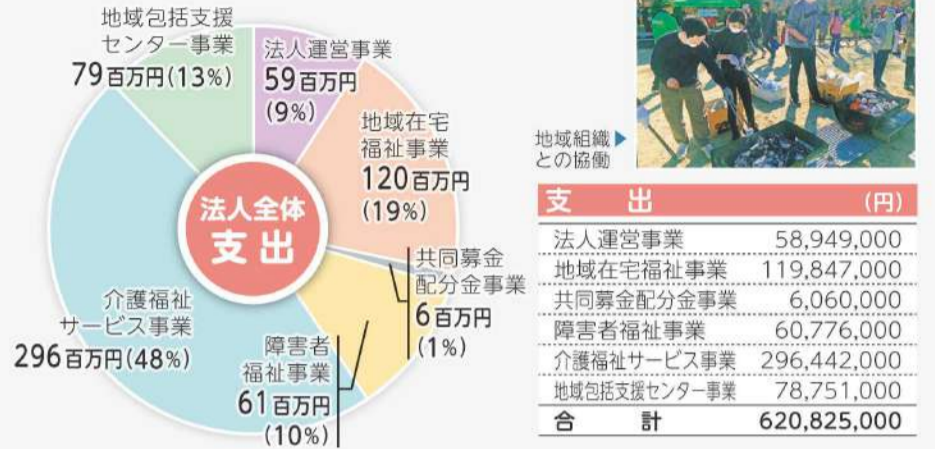
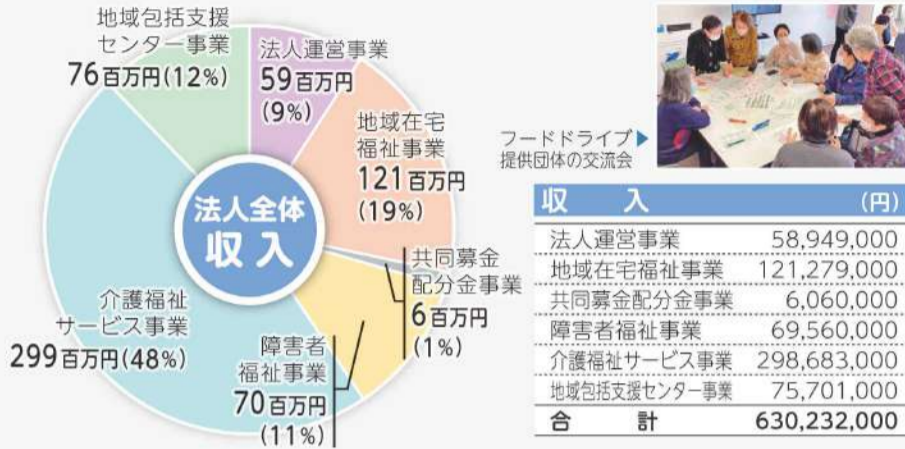
令和5年度事業計画を策定いたしました。

「第8次地域福祉推進計画」の目的を達成するため、各項目について取組目標を作成し、活動計画としての性格を持たせています。

特に令和4年度から受託した「重層的支援体制整備事業」の柱である「包括的な相談支援」、「地域づくり支援」、「参加支援」を計画の中の

推進目標に位置づけ、3つの支援を一体的かつ創意工夫による取組につなげるために具体的活動項目を立てました。

地域社会の変容と直面する様々な課題に対して、地域住民をはじめ、地域組織、関係機関等と連携・協働しながら解決に向けて事業を展開してまいります。



ひだまりの会 —子どもを思いやる親の会—

ひだまりの会は中高齢でひきこもりの子どもがいる親の会です。長く働かず家に閉じこもりがちで40代の子どもがいる、親も高齢化してきたので子どもの将来が不安、親の体調にも不安があるなどの悩みを持つ親同士が集まり、情報交換、交流をします。子どもへの関わり方などを一緒に考える取り組みもしています。



- 日時：第4水曜日 午後3時～(6月以降変更の可能性あり)
- 場所：保健福祉センター1階 高齢者交流室
- お問い合わせ：総合相談窓口 TEL：0797-31-0681

地域福祉アクションプログラム推進協議会 この町がすきプロジェクト

手話歌練習会

あしやの歌「この町がすき」を手話で歌います。みんなで楽しみましょう！

手話をするのが初めての方も、お気軽にご参加ください！

- 日時：5月27日(土)午後1時30分～
- 場所：保健福祉センター2階 団体会議室2
- お問い合わせ：芦屋市社会福祉協議会 TEL：0797-32-7525

プラスワン えがお、ひまわり、ブーケ 開所紹介!!



この事業は、地域の方から寄せられた寄付に基づき設立したプラスワン福祉基金を活用し「いつでも、だれでも、つどえる居場所」をつくることを目的とした事業です。イベント企画や運営も地域のボランティアの皆さんが行っています。今回は、現在開所している3つのつどい場を紹介します！みなさまも是非お立ち寄り下さい！



えがお 令和5年1月開所

- 場所：芦屋市三条町2-2
- 開所日時：毎週水、金 午前11時～午後3時



<一言コメント>

「えがお」という名前のとおり、お越しいただいた方が帰られる際に「えがお」になれるようなつどい場を目指しています。先月は、特殊詐欺の被害を予防するため、特殊詐欺講座を行いました。地域に寄り添ったイベントなどを企画し、どなたでも気軽に立ち寄っていただけるつどい場を目指しています。今後も、地域に寄り添ったイベントなどを企画していけたらと思いますので、どなたでもお気軽にお立ち寄りください。

ひまわり 令和4年10月開所

- 場所：芦屋市翠ヶ丘町20-6
- 開所日時：毎週水、金 午前11時～午後3時



<一言コメント>

「ひまわり」は静かな住宅地の翠ヶ丘町に開所されました。開所日には、赤ちゃん・子ども連れの方から、いろんな年齢の方が立ち寄り、お話しがはずんでいます。こんなところができて嬉しいとお声を聞いています。どなたでもお気軽にお越しください。お待ちしております。



ブーケ 令和3年7月開所

- 場所：芦屋市大東町10-14 サニーマート105号
- 開所日時：火曜日～金曜日 午前11時～午後3時



<一言コメント>

南宮町、大東町地域の方々のご協力があり立ち上がったプラスワン第1号の打出浜ブーケです。週4日のつどいと月1回のイベントを実施しています。先月は高校生にご協力いただきスマホ講座を開催しました。今では地域の方々から、ふれあいの喜びの声を聞き取る機会が増えてまいりました。どなたでもお気軽にお立ち寄りください。お待ちしております。

社協会員を募集しています。社協の活動は市民の善意とボランティアに支えられています。お仕事やご家庭の都合で直接参加できない方にも、資金面から地域福祉の活動にご参加いただくことをお願いしています。年会費は一口千円から… お問い合わせは社協事務局へ

ボランティア活動センターコーナー

●申込み・お問い合わせ：保健福祉センター2階 ボランティア活動センター TEL：0797-32-7525

申し込み
受付中

令和5年度ボランティア共済

ボランティア活動センターにて、「兵庫県ボランティア・市民活動災害共済」の受付をしています。

これは、加入された方が日本国内においてボランティア活動中(往復途上を含む)の方が一の事故に備えていただくための保険です。傷害給付金、賠償責任給付金、死亡見舞金が支払われます。

- 掛金：1名につき500円
- 補償期間：ボランティア活動センターで受け付けた翌日から令和6年3月31日まで

2月11日(土・祝)に子ども手話教室を開催しました!

ドラマの影響などもありたくさんのお子さんにお越しいただき、大盛況でした!!
当日の教室の様子などをボランティア活動センターのHPに掲載しておりますのでこちらの2次元コードから是非ご覧ください!!



大人向けの手話教室を開催いたします!

手話に全く触れたことがない方、手話に関心がある方など大歓迎です!!
ぜひご参加ください!

- 日時：6月24日(土)午前10時～正午
- 場所：芦屋市保健福祉センター2階 団体会議室2
- 定員：20名(先着順)

認知症サポーター養成講座を開催しませんか?

認知症サポーターとは

認知症について正しい知識をもち、
認知症の人と家族を
温かく見守る「応援者」です。



精道高齢者生活支援センター TEL：0797-34-6711

認知症サポーター養成講座を開催するには

- 自治会、学校、商店街、企業、サークル、ボランティア及び有志など、5名以上の集まりから開催できます。
- 開催希望日より、概ね1か月前までに、お申し込みください。
- 費用は無料です。(会場費は、主催側にてご負担ください。)

認知症サポーター養成講座の内容

- キャラバン・メイト(講師)が出向き、認知症の正しい理解、認知症の人の行動や心理・支援や対応する際の心配りなどの講座をします。
- 標準テキストに基づいて、ビデオ上映を交えた90分程度で行います。
- 受講された方には、認知症サポーターである証として「缶バッジ」を進呈します。



令和5年度

ひとり役ワーカー登録受付中



ひとり役ワーカーは、高齢者施設等の活動場所や高齢者居宅等において、自分のできることや特技を活かしたちょっとしたお手伝いをするボランティアです。活動すると実績に応じて活動手帳にスタンプが付与されます。たまったスタンプは、年度末に申請いただくと換金することもできます(年間上限5,000円)。活動内容や登録についての詳細は下記までお問い合わせください。

- 対象：18歳以上の人(換金は芦屋市内在住に限る)
- 登録に必要な物：
 - ボランティア共済掛金(500円)
 - 本人を証明できるもの(運転免許証など)
- お問い合わせ：芦屋市社会福祉協議会(保健福祉センター1階)
TEL：0797-32-7530
FAX：0797-32-7529



コロナ禍の中での医療・福祉に思うこと

新型コロナウイルス感染症によるパンデミックは日本でも2020年1月に始まり、2023年3月現在、3,300万人の陽性者と7万2,000人以上の死者を発生させ、私たちの生活は一変しました。最新の医療をもってしても未知の病原体を食い止めることは困難であり、我々の一般診療も大きな影響を受けました。

国は今春、新型コロナウイルス感染症に対して規制を緩和し、ウィズコロナ社会に向けて動き出していますが、医療、福祉の現場では感染、重症化の危険性を考えると体制を大きく変えることは困難な状況です。

当院の外来に来られる患者さんも少しずつ変化はあるものの「あまり外出しないようにしている」とおっしゃる方もあり、受診抑制の結果、新型コロナウイルス感染症だけでなく、元々の病気が悪化し、救急搬送、入院された方も多くおられます。その多くはおひとり暮らしや、高齢者世帯で、コロナ禍でより一層周りの方の手助けが受けにくかったことも一因であったかと思えます。

近親の方がおられても遠方であるため普段の様子の変化が分からないことは多く、日頃から少しでも周りの方との交流があれば、その変化に気づき、病状悪化することも無かったのではと残念に思います。

新型コロナウイルス感染症が終息したとしてもこのような社会状況は続いていくと思われま。コロナ禍で以前にも増して顔の見えにくくなった今、近所同士が助けを求めやすい社会となり、孤立が改善され、人と人とのつながりが戻って来ることを切に望みます。

社協の活動をより多くの方に理解して頂き、参加を促し、活動が広がっていくよう、私も力になればと思います。そしてより一層住みよい芦屋になれば心から思うのです。

理事 澤田 喜博(さわだクリニック 院長)

どこに相談したらいいの?

生活に困っていること、どこに相談したらよいかわからないことなどお問い合わせください。専門の相談員がご相談に応じます。

つながるあしや 福祉なんでも相談(福祉の総合相談窓口)

- 時間：月～金曜日 午前9時～午後5時30分(祝日除く)
- 場所：保健福祉センター1階 総合相談窓口 ●電話：31-0681

セブシオ出張相談

- 実施日：毎月第2火曜日 午後2時～午後4時(祝日除く)
- 場所：セブンイレブン潮芦屋店内

心配ごと相談

各町の民生委員・児童委員が、日常生活における福祉相談に応じます。



社協会費へのご協力ありがとうございます

令和5年2月28日現在の会員数 **329名** 金額 **830,000円**

令和4年12月1日～令和5年2月28日の加入者・団体(掲載希望者のみ)

普通会員 246名(金額298,000円)

期間中に加入した人数(8)

北田 花子様、岡本 健志様
岡本 京子様、吉岡 喜美様

団体会員 52団体(金額171,000円)

期間中に加入した団体(1)

宮川町自治会様

賛助会員 5名(金額11,000円)

期間中に加入した人数(0)

特別会員 26名(金額350,000円)

期間中に加入した団体(2)

行政書士 オフィスken様
公益社団法人 芦屋市シルバー人材センター様

社会福祉協議会へのご寄付ありがとうございました

12/1 あしや愛唱の会様	5,428円	R5.1/26 岩田 充弘様	100,000円
12/20 匿名	3,000円	1/30 稲垣様	100,000円
12/22 阿久根 イチ子様	10,000円	2/2 K.N様	10,000円
		2/15 匿名	1,000,000円

広告掲載しませんか? : 市内で活動されている法人等で
関心のある方は、社協事務局までお問い合わせください。

お問い合わせ

芦屋市社会福祉協議会

☎(0797)32-7530
FAX(0797)32-7529

お知らせ INFORMATION

地区福祉委員会 生きがいデイサービス (4月1日~7月31日の予定)

市内に居住する60歳以上の人を対象に、趣味活動、健康づくり、文化活動を通じて外出する機会を増やすことを目的に実施しています。
ご参加の場合は、ご自宅検温の上、マスクを着用してご参加ください。
※お手元に届いた際には終了しているプログラムもございますが、ご了承ください。

Table with columns: 地区 (District), プログラム (Program), 実施日 (Implementation Date), 場所 (Venue). Lists various activities like stretching, karaoke, and exercises across different districts like 精道, 山手, 宮川, etc.

※1 新しく参加される場合はご一報ください。
※2 日程は前月に決まる予定です。詳しくはお問い合わせ下さい。
※3 地区内の掲示板をご確認ください。地区外の方は、お問い合わせください。

- 対象: 市内在住の60歳以上の方
●費用: 内容によっては材料費等実費が必要な場合があります。
●申込み: 不要(場所により人数制限があります)
●お問い合わせ: 芦屋市社会福祉協議会 TEL: 0797-32-7525
●その他: 開催日午前7時の段階で、各種警報(大雨、洪水、暴風、暴風雪、大雪、波浪、高潮)が発令されている場合は中止となります。

新型コロナウイルス感染症対策のため、中止もしくは延期となる場合がございます。ご不明な点はお問い合わせください。

ワンコインサロン

Table with columns: 実施日 (Implementation Date), プログラム (Program), 申込み開始 (Application Start). Lists activities like '新聞ちぎり絵' and 'マクラメ編み'.

- 対象: 市内在住の60歳以上の方
●定員: 各15名 ●時間: 午前10時30分~正午
●場所: 保健福祉センター 1階 高齢者交流室
●費用: 参加費100円+材料費
●キャンセル: 当日キャンセルは、参加・材料費を頂戴します
●申込み: TEL: 0797-32-7525(午前9時~午後5時30分)にて受付(先着順)



「新聞ちぎり絵」~指先を使って楽しく、簡単に~



「認知症予防講座」~自分史を作ろう!~

クイズコーナー

問題
アイは、いくつでしょう?

9x9 grid puzzle with numbers and letters 'ア' and 'イ' placed in specific cells.

ルール

- ①縦、横の列すべてに1~9の数字がひとつずつ入ります。
②太線で囲まれた3x3のブロック(全部で9つ)にも1~9の数字が1つずつ入ります。

応募要領 はがきに

- ①答え ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤年齢
⑥紙面のご感想 をご記入の上、〒659-0051 芦屋市呉川町14-9 芦屋市社協「クイズ」係までご応募ください。(5月末日必着)
【Eメール可 件名に「クイズ回答」と書いてください。】

前号(1月号)クイズの正解は、かざはな(かざばな)風花でした。
多数ご応募いただきありがとうございました。
応募いただいた正解者の中から抽選で10名の方に500円の図書カードをプレゼントいたします。当選者の発表は、図書カードの発送をもって替えさせていただきます。
ご提供いただく個人情報は、プレゼントの送付とそれに係る業務のみに利用します。

クイズ回答者紙面感想より

- ・地区福祉委員会のマップと活動内容がわかりやすく良かったです。
・どうしたらいいかと迷うとき、幸い福祉の相談窓口があります。もっと多くの人の心の拠り所になるよう活用できればいいなと思っています。

芦屋市ファミリー・サポート・センター

第40回 協力会員・両方会員 募集中!!

協力会員養成講座

~地域の子育て支援を始めてみませんか!~

「協力会員」は、地域で子育てのお手伝いをする「有償ボランティア活動」です。(1時間800円~)育児の援助ができる方であれば、年齢・性別・資格などは問いません。



Table with columns: 日時 (Date/Time), テーマ (Theme), 場所 (Venue). Lists training sessions on topics like 'オリエンテーション' and '緊急時対策'.

- ※ご都合が合わない方は、センターまでご相談ください。
●託児: 定員3名[1歳6か月から、要予約] 利用料 1人1回200円
14日(水)、19日(月)は、託児はありません。
●申込み・お問い合わせ: 芦屋市ファミリー・サポート・センター TEL: 0797-25-0521

芦屋アラベラの家 小規模多機能型居宅型介護 (広告)

Advertisement for 'Arabella no Ie' featuring a photo of the facility and text: 'デイサービス・訪問サービス・ショートステイ ご利用者様募集中! Tel: 0797-23-1200'.

次回予告 次号は2023年7月発行予定です。



Eメール info@ashiya-shakyo.com



URL https://www.ashiya-shakyo.com